



## 人々が必要とすることを考える

こうくんに「だから、何事でも人々からしてほしいと望むことは、人々にもそのとおりにせよ。」です。一人ひとりが神様から愛される、かけがえのない存在だからです。この自尊の感情が他者を受け入れるための土台となり、人々の必要が何かを自ら考え、寄り添うことをいとわな人物を育てるのです。



住所／〒177-0053  
東京都練馬区関町南2-8-4  
TEL／03-3920-2450  
URL／<https://www.tokyosaniku.ed.jp/>



がっ こう ほう じん さん いく がく いん とう きょう さん いく しょう がっ こう こう ちよう  
学校法人三育学院 東京三育小学校 校長

ひら た まこと  
平田 理

ぜん せ かい きょう いく ネットワーク を 持つ プロテスタント 教会 (アドベンチスト 教会) が 設立 母体 の 三育 学院 は、真 理 を 探し 求め 続ける 人物、磁石 の 針 が 南北 を 指示 して 変わらない ように、正 しい こと の ため に 立ち 続ける 人物 を 世界 に 送り 出 したい と 願 っ て います。

現代社会はグローバル化が進み、技術革新によって瞬時に世界とつながることができません。一方で、人々の交流と分断がまたたく間に広がる社会でもありません。その中で他者を受け入れ、協調し、「誰かのための自分」を生きるには、まず確固たる土台に根ざした生き方が求められるでしょう。また、自分のことばかりではなく、より豊かな社会づくりを目指して献身し、善を行いつづける人が必要です。

三育小学校では、与えられた生命を互いに尊び、無二の存在として認められるように「いのちの教育」を大切にします。校内農園で作物を育て、収穫し、味わうことで食べ物の大切さを体験します。系列病院と大学との連携で、人体の仕組みや生命誕生について、健康を保つために必要な知識や情報(NEWSTART)を

## 誰かの力になる人を育てる



ログラム)を実践的に学び、専門家から疾病予防(がん教育)について学ぶ機会もあります。クリスマスには系列老人福祉施設を訪ねて交流し、降誕劇をお届けすることを恒例にしています。また、全てのひとと平和に過ごすために人権と尊厳を守り、成長段階に合わせて「ジェンダー」についても学びを深めています。

これらの機会は、子どもたち一人ひとりが、神様から愛されている存在として、互いに愛し合い、互いの必要を満たし、世界のどこに行っても平和をつくり出し、共に生きるための学びの土台づくりです。